



2004年優秀映像教材選奨最優秀作品賞(文部科学大臣賞)受賞  
文部科学省選定



## 人権啓発ビデオ

# プレゼント

私は、「いじめている」なんて気持ちはなかった。  
ああいう風になるまでは…



綾香

純一

隆

龍也

さやか

コロ

対象 小学3年生、4年生

VHSカラー／17分（字幕入り）

VHS

制作 每日映画社

監修／全国人権擁護委員連合会事務局

人権擁護委員 川野 堂子

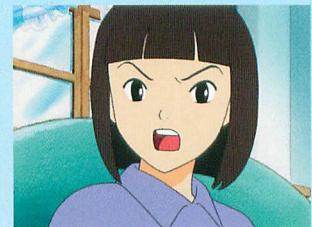
企画／法務省人権擁護局

(財)人権教育啓発推進センター

## 【ストーリー】

小学4年生の綾香は、同級生の美由紀の誕生日に手作りの写真立てをプレゼントする。それは、美由紀のことを思って作ったプレゼントであったが、美由紀の気に入るものではなかった。腹をたてた美由紀は、それから綾香にいじわるを始める。

美由紀がいじわるをするようになってから、それまで仲の良かった茜や恵まで綾香を避けるようになり、やがてクラス中が綾香を仲間はずれにするようになった。ただひとり、クラスで孤立している麻里だけが綾香をかばつたが、ある出来事をきっかけに、綾香は学校を休んでしまった…



### 制作にあたって

人権とは、私たちが幸せに生きるために権利で、私たちの日常生活のいちばん基本のルールといえるでしょう。この人権を尊重する意識を効果的に普及させるためには、幼少年期における子どもの人権感覚を育成することが極めて重要です。

しかし、子どもをめぐる人権問題は、いじめを始めとして、体罰、不登校、児童虐待など様々な問題があり、大きな社会問題となっています。

いじめの原因については様々なことが考えられますが、他人に対する思いやりやいたわりといった人権尊重意識の後れがあると思われます。いじめを解決するためには、お互いの異なる点を個性として尊重する人権意識を養うことが重要です。

この作品は、子どもたちに、身近な問題であるいじめについて考えてもらうことにより、自分の人権の大切さに気づき、さらに自分と同様に他の人の人権も大切であることに気づいてもらうために作されました。

家庭や学校、地域で、人権についての意識を育てるための教材としてご活用ください。

### 声の出演

綾香

宮島 依里

美由紀

弓場 沙織

麻里

藤原 美央子

恵

前田 ゆきえ

茜

こあろぎさとみ

純一

浅野 まゆみ

### スタッフ

プロデューサー

嶋崎 英祐

迫 瑞希

シナリオ

田中美智子

演出

藤井 正和

絵コンテ

篠崎佳久子

作画監督

吉崎 誠

原画

山崎登志樹

鳥潟 美佳

古宇田文夫

美術監督

田中 静江

デジタルペイント

スタジオキヤツツ

選曲・効果

スフラ・プロダクション

録音

スリーエススタジオ

監修／全国人権擁護委員連合会事務局

人権擁護委員 川野 堂子

企画／法務省人権擁護局

(財)人権教育啓発推進センター

制作／毎日映画社

(活用の手引き書付き)

◎この作品に関するお問い合わせは下記まで。

(財)人権教育啓発推進センター

〒105-0004 東京都港区新橋2-5-5  
TEL.03-3503-3304(直) FAX.03-3503-3161